



三川小学校のスローガン **よく学び、よく遊べ！そして助け合う三川っ子！**

♪三川 秋の本祭り「この一行に逢いにきた…」

秋と言えば、「実りの秋」。暑い夏が過ぎ、物事に集中して取り組める良い季節になりました。後期始業式の日、子ども達には、「〇〇の秋」の中で自分が特に力を入れて頑張ろうと思う秋を決めて、集中して取り組もうと話しました。中でも、本校としては「読書の秋」に取り組んでいきたいと考えています。

さて、「読書週間」が、10月27日から11月9日（文化の日をはさんで2週間）になったのは、終戦の3年後の1948年（昭和23年）だそうです。それから約80年、「読書週間」は国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民」の国となりました。その一方、物質生活の豊かさに比べ精神生活の低迷が問題視されている昨今、論理的思考の基礎となる読書の重要性は、ますます高まっています。

毎年4月に実施される「全国学力・学習状況調査」（国語・算数）の結果が8月に出了。本校は「基礎的な問題」（漢字やことばのきまり、計算問題等）は正答率が高い傾向にあります。これは、本校の「三川甲子園」と称した基礎的な学習への継続的な取組の成果だと考えています。しかし、「思考力、判断力、表現力等」が問われる問題については、課題が残ります。問題文の設定を読み、具体的な場面を想像して回答する必要があるため、算数の問題であっても、読解力や論理的思考力が重要になってきます。

では、その力をどう身に付けていけばよいのでしょうか。その答えの一つが「読書習慣」です。

「全国学力・学習状況調査」の質問紙調査の結果から、「読書好きな児童ほど、平均正答率は総じて高い。」「教科の学力が高い層ほど、小学校では10分以上2時間未満の読書を行う児童の割合が多い。」ということが分かっています。本校では「朝の全校読書」に取り組んでいますが、十分な読書の時間を捻出できないこともあります。

そこで、「^{うちどく}家読」です。本校の5・6年児童にどうすれば家読が進むか考えてもらいました。題して「三川小家読大作戦！」です。

- 1 土日月の3日間、家で30分読書をする。週で90分、家で読書をする。
- 2 30分は、連続でなくてもO・K！
- 3 ゲームを1時間くらいしている人は、30分ゲーム、30分読書にする。
- 4 家読の分は、読書記録カードに書く。

この大作戦を、読書週間（10月27日～11月9日）に実施します。ご家庭での読書活動へのご協力をお願いします。

また、学校では、11月7日（木）の朝自習の時間に、「全教員による読み聞かせマルシェ」を実施します。子どもたちは、15人の教員が選んだ本から「聞きたいな。」と思うものを選んで、移動します。全校で読み聞かせを楽しむ空間を作ります。楽しみにしててください。

『あらしのよるに』という絵本作家の「きむらゆういち」氏は、「本の表紙は、どこでもドアであり、タイムマシンであり、変身グッズである。」と言っています。今年の「読書週間」が、大人を含め、三川っ子一人一人の読書への関心と、読書習慣の確立の契機となることを願ってやみません。 校長

三川小甲子園プロジェクト

本校の特徴ある独自の取組として、「三川小甲子園プロジェクト」があり、9月24日(火)に地図甲子園を実施しました。

練習を自学や朝自習の時間を活用して繰り返し、6名の児童が見事満点を取り、昇段しました。

<三段>	(6年)	〇〇	〇〇	さん
<三段>	(6年)	〇〇	〇〇	さん
<二段>	(6年)	〇〇〇	〇〇	さん
<初段>	(6年)	〇〇	〇〇	さん
<初段>	(5年)	〇〇	〇〇	さん
<初段>	(4年)	〇〇	〇〇	さん



次回は、11月14日(木)に第2回漢字甲子園を実施します。同じ問題を何回も練習できますので、積極的な取組を待っています。

美しい字を心掛けて

千葉県小・中・高校席書大会の結果が届きました。夏休みの自由課題でしたが、積極的に参加し、素晴らしい結果になりました。

<書星会賞>	(6年)	〇〇	〇〇	さん
<特選>	(3年)	〇〇	〇〇	さん
	(6年)	〇〇	〇〇	さん
<金賞>	(1年)	〇〇	〇〇	さん
	(2年)	〇〇〇	〇〇	さん
	(4年)	〇〇	〇〇	さん
	(4年)	〇〇〇	〇〇	さん
<銀賞>	(1年)	〇〇	〇〇	さん
	(2年)	〇〇	〇〇	さん
	(3年)	〇〇	〇〇	さん



年末年始には、書き初め大会があります。自分の書く文字と集中して向き合う時間は大変貴重です。ぜひ、美しい丁寧な字を書く機会をもってほしいと思います。

みんなで守ろう!私たちの街

千葉県警察・千葉県防犯協会では、10月11日～20日まで実施される「千葉県安全で安心なまちづくり旬間」行事の一環として、県内の小学5年～中学3年を対象に防犯ポスターの募集を行いました。



県下から、小・中学生の力作4,300点の応募がありました。

その中で、本校の5年の〇〇〇〇さんの作品が、最優秀賞に輝きました。

作品は、今年度の防犯ポスターとして、県下の様々な施設に配付されています。

読書感想文コンクール

旭市読書感想文コンクールの結果です。それぞれがお気に入りの本を選んで、豊かな感想文を書くことができました。

<佳作>	(1年)	〇〇	〇〇	さん
	(2年)	〇〇	〇〇	さん
	(3年)	〇〇〇	〇〇	さん
	(4年)	〇〇	〇〇	さん
	(5年)	〇〇	〇〇	さん
	(6年)	〇〇	〇〇	さん



10月の読書賞

10月の読書賞は、1年の〇〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんが1回目の受賞でした。お気に入りの本は、〇〇さんは「スヌーピー」(チャールズ・M・シュルツ作・谷川俊太郎訳)、〇〇さんは「アラシのアニュー」(あずみ虫作)だそうです。

10月27日～11月9日は読書週間です。「家読(うちどく)」の取組も始まりますので、今後もどんどん読書に励んでください。

